

Let's have a break!

外国人からの質問状（その1）

国際特別委員会

1 ある知り合いの外国人より次のような質問を受けました。

“I have been in Japan for 15 years. I am a housewife. I would like to study the Japanese taxes. Can I become a Certified Public Tax Accountant?”

これに対する答えとして、正しいものは以下のうちどれでしょうか？

- ①No. you are not a Japanese, so you can not take the Zeirishi examination.
- ②Yes. But you must work in the certified public accountant office for more than 2 years.
- ③Yes. And you don't have to pay the membership fees to the Zeirishi association because of foreigner.

<正解：②>

質問の内容は、日本に15年居住する外国人の主婦（夫）が、税理士になれるかどうかです。受験資格があれば、国籍に関係なく税理士試験を受験できます。また要件を満たせば税理士登録もできます。回答の和訳は、①は、日本人でないと受験できない、②は2年以上の実務経験が必要、③は外国人は税理士会の会費は支払わなくてもよい、という内容です。

2 数年後、上記の外国人より質問が来ました。

“Thank you for your advice, I can become the Certified Public Tax Accountant. I would like to contribute to many companies development. My first client wants to know the financial information about another client. Can I provide them with it as the advice?”

これに対する答えとして、正しいものは以下のうちどれでしょうか？

- ①No. Zeirishi is prohibited from showing the secret about your clients by the Zeirishi Act.
- ②Yes. Financial advice is the most important for the company.
- ③Yes. And you can charge the fee to the client.

<正解：①>

質問は、関与先の助言のために他の関与先の財務情報を提供してもよいかという内容です。①は税理士法で禁止されている、②は財務情報は重要であり提供できる、③は報酬を請求できる、という内容です。

外国人の税理士は今のところ身近にはいませんが、一般の方に、魅力ある職業だと認知されれば増加するかもしれません。

（注：質問者及び質問の内容は架空のものです）

国際特別委員長 丸岡美穂